

## QC検定レベル表改定に伴う追加項目関連問題と新傾向問題 **4級用**

次の各記述中の（ ）内に入るもっとも適切なものを、各選択肢から選びなさい。

**Q01** 1件の重大な傷害の背後には、29件の軽微な傷害があり、その背景には300件の傷害にいたらない事故があるとされ、この経験則を（ ）という。

ア. ヒヤリ・ハット    イ. ハインリッヒの法則    ウ. KYK

**Q02** 職場に潜んでいる危険を作業者自身が予知し、事前に排除したり、事故に巻き込まれたりしないように、危険を予知する能力などを向上させ、安全な作業を行うことにより、事故をなくすための手法を（ ）という。

ア. KYK    イ. PDCA    ウ. 5S運動

**Q03** 危険予知活動を適切に行うための訓練を（ ）という。これは、作業に潜む危険性の危険要因を発見し、解決する能力を高めるための手法である。

ア. QCD    イ. インターフェース    ウ. KYT

**Q04** 日本工業規格は、JISとも呼ばれ、（ ）分野を除く工業製品の開発、生産、流通、使用を対象に制定されている。

ア. 食品・農林    イ. 航空・宇宙    ウ. 医療機器

**Q05** 規格とは、標準のうち、（ ）に直接・間接に関係する技術的事項について定められた取り決めのことをいう。

ア. 品物    イ. 業務    ウ. 工程

**Q06** 等しい条件のもとで生産され、または生産されたと思われる品物の集まりを（ ）といい、これに対して行う検査では、あらかじめ定めた〈まとまりとしての基準〉を満たしているものは合格、満たしていないものは不合格といった言い方をする。

ア. サンプル    イ. ロット    ウ. アウトプット

**解答** Q01 イ    Q02 ア    Q03 ウ    Q04 ア    Q05 ア    Q06 イ

本書に関する補足・訂正情報等は小社ホームページに掲載しております。

弘文社ホームページ <http://www.kobunsha.org/>